

病院最前線シリーズ

毎日ムック 2015年11月10日発売号 掲載

# 治療の流儀

医療法人 志匠会

品川志匠会病院・新横浜スパインクリニック

# 病院最前線

2016



# 治療の流儀



立位や座位で扱れる  
Gスキャン



全身撮影で側彎症や後彎症  
などの括計測が可能E.O  
Sイメージングシステム

## 最新の術式を積極的に導入

「手術は経験を積み重ねるほどリスクが確実に減ります。経験豊富な医師やスタッフ、機器の充実により、的確な診断と高度治療を目指しております」と大田快児理事長はいます。機器の充実としてGスキャン、EOSという先端機器を導入している。

同グループは最新の術式の導入にも積極的で、2013年に国内で承認された「XLEIF」(側方侵入腰椎

## 経験豊富な医師やスタッフが的確な診断と高度治療を実践

医療法人志匠会ししょうかいは、横浜市に「新横浜スパインクリニック」品川区に「品川志匠会病院」を開院した。同グループでは、2005年6月〜2015年8月で7000件以上の脊椎手術を行っている。

# 高精度な機器による的確な診断 7000件を超える豊富な手術実績と高い技術力で 患者本位の高度治療を実践

医療法人 志匠会 志匠会

## 品川志匠会病院



東京都品川区北品川1-29-7  
(TEL) 03-5781-0700  
(受付時間) 8:00~12:00 / 14:00~17:00  
(休診日) 日、祝

## 新横浜スパインクリニック



神奈川県横浜市港北区北新横浜1-5-5  
(TEL) 045-533-5401  
(受付時間) 8:00~12:00 / 14:00~17:00  
(休診日) 月・水・金午後、日、祝

### 症例別手術件数

部位	疾患名	品川	新横浜	両院計
頸椎	後縦靭帯骨化症	129	245	374
	脊柱管狭窄症	273	710	983
	椎間板ヘルニア	83	452	535
	その他(脊髄症等)	33	35	68
	<b>頸椎手術 小計</b>	<b>518</b>	<b>1,442</b>	<b>1,960</b>
胸椎	黄色靭帯手術	24	101	125
	椎間板ヘルニア	142	506	648
腰椎	脊柱管狭窄症(変形すべり症含む)	931	2,804	3,735
	分離(すべり)症	50	130	180
	脊柱変形(側彎症・後彎症等)	127	81	208
	椎体骨折(圧迫骨折)	100	244	344
	その他	39	17	56
<b>胸椎・腰椎手術 小計</b>		<b>1,413</b>	<b>3,883</b>	<b>5,296</b>
<b>合計</b>		<b>1,931</b>	<b>5,325</b>	<b>7,256</b>

品川志匠会病院の件数(2013年11月~15年9月)を「品川」の項目、新横浜スパインクリニックの件数(2005年6月~15年9月)を「新横浜」の項目に記載

前方固定術」という術式も取り入れている。XLEIFは、従来の方法(後方侵入)と異なり、神経周囲に直接触れることなく神経の圧迫を解除することができると特徴がある。そのため、背部の筋肉へのダメージが少なく、また、術中操作で神経にダメージを与えるリスクが極めて小さいというメリットがある。また、側方侵入のため、椎体を固定するケージというインプラントが、通常のものと比較して大きい点にも特徴がある。そのため、高齢者の側彎症に対して、従来の方法よりも高い矯正力を得られ、これまでより短い固定でも十分な矯正を得られる例が多いというメリットもある。

また、同グループでは、圧迫骨折に  
手術では「皮膚の小切開」だけでなく「安心で確実な手技」を心がけている。出血量を少なくし、手術時間が短くすることで、患者の身体への負担が少なく、また、合併症を極力抑制することができ、その結果、早く離床し退院できるようになる。頸椎の前方固定術の場合は、朝方手術をする夕方から歩ける方もあり、4~5日で退院できる方もいる。

「医師と患者さんは同じ目標を持って病気を共に闘う同志として、信頼関係を築いた上で治療に携わっていきたいと思っています。今は80代の方でもQOL(生活の質)を上げていくことができますから、高齢になってもあきらめないで、あまり悪くならないうちに受診してください」と大田理事長は抱負を語る。

## 「安心で確実な手技」で患者さんのQOL向上を目指す

対して、5mm程度の切開から針を通して骨セメントを椎体に充填する圧迫骨折椎体形成術「BKP」を行っており、症例数も多い。「BKP」は通常であれば翌日には退院可能で、痛みが取れるのも早く、患者にとって利益が大きい術式である。